

令和7年度事業報告

リフト付き肺がん検診低線量CT・胸部X線併用車（結核予防会本部が、日本宝くじ協会の社会貢献広報事業の助成金を受け、鳥取県支部に配車）をはじめとした、健診部門・環境部門の機器整備と情報処理部門の機器更新を実施し体制強化に力を入れることができた。

健診事業は、定期健康診断の単価の見直しと施設健診の充実により事業収入は増加した。また、検査事業のうち、学校検診では、適正な価格で、胸部検診・心電図検査等の実施をし、環境事業では、単価の見直しとPFAS検査等の増加により事業収入は増加となった。但し、地域健診では過疎化・高齢化の影響等により受診率が減少した。併せて、飲料水検査数は計画的に減少している。

組織的には、健康経営優良法人2026の認証を受け、職員の健康保持・増進を基本に、働きやすい職場環境の提供・維持を課題と考え、継続的に取り組んでいる。

1 公衆衛生に関する知識の普及・啓発事業

健(検)診・検査の必要性を広め、受診率等の拡大につなげるため、以下の普及啓発事業を行った。

(1) 機関誌「みんなの健康」等の発行

- | | |
|--|-------|
| ア 機関誌「みんなの健康」：6/1、9/1、12/1、3/1の
(内容：健康づくり、環境検査、その他) | 計 4回 |
| イ 事業団だより：毎月1日 | 計 12回 |

(2) 小・中学生の職場学習体験等

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ア 中学校：「ワクワクたかくさ」 | 6月24日～27日（高草中学校） |
| 「ワクワクひがし」 | 7月 1日～ 4日（東中学校） |
| イ 中学校：環境教室「水をきれいにしてみよう」 | 2月12日（高草中学校） |
| 〃 | 2月17日（大栄中学校） |

(3) 各種大会等の開催

- ア 鳥取県がん征圧大会（9月 9日 鳥取市開催）入場者数：約200人
令和7年度がん征圧スローガン
『健康は 予防と検診の 二刀流』

特別講演

『肝癌撲滅を目指して ～ウイルス肝炎だけでなく生活習慣病から肝がんへ！？～』

講 師 千代水の森 おなかと内科のクリニック
満田 朱理 先生

(4) がん会員募集・複十字シール募金運動

- ア がん会員募集 毎年 9月 募金額：242,000円
イ 複十字シール募金 毎年 8月～12月 募金額：516,985円
9月24日～30日（結核・呼吸器感染症予防週間）
キャンペーン： 9月24日（県内3カ所）

(5) その他

ア 企業・市町村からの講演、指導依頼への対応

(ア) 医師等の講演

- ・ 11月14日、11月28日 鳥取県立倉吉総合看護専門学校
『疾病と治療Ⅱ（血液・造血器）』

(イ) 保健師、管理栄養士の講演等

- ・ 4月 8日 鳥取卸センター（鳥取市）
『健康経営について』
- ・ 8月21日 一般財団法人鳥取市教育福祉振興会（鳥取市）
『たばこの害について』
- ・ 9月25日 鳥取県労働基準協会東部支部（鳥取市）
『職場の健康管理について』
- ・ 12月 4日 鳥取県警察（鳥取市）
『ヘルスアップセミナー』
- ・ 3月 3日 令和7年度 鳥取県健康を守る婦人の会全体研修会（琴浦町）
演 題：『結核と複十字シールの使われ方
～知っているようで知らないシールのその先～』
講 師： 公益財団法人結核予防会事業部長 永田 容子 様

(ウ) 令和8年度特定健診・がん検診等に係る各種検診業務打合せ

- ・ 1月 7、16、19日 各地区WEB開催
- a 『令和8年度 各種報告事項等について』
- b 『鳥取県保健事業団における胸部（肺がん）検診の取り組み』
- c 『子宮がん検診について』

(エ) 令和7年度 鳥取県市町村等水道事業担当者連絡会

- ・ 1月29日 WEB開催 『最近の水道行政の動向』

(オ) 環境部門講師派遣

- a 「酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習」 鳥取県労働基準協会
4月11、14・15日、11月23・24、29日（倉吉市）

- b 「中海環境について考える」
 JSAF 海と日本 PROJECT2025 in 米子 8月 3日 (米子市)
 中海環境フェア 8月 23日 (境港市)
- c 「浄化槽設置者講習会」 鳥取県浄化槽協会 9月 26日 (倉吉市)
- d 「鳥取県浄化槽管理士研修」 鳥取県浄化槽協会 1月 30日 (倉吉市)

イ ピンクリボン運動等の活動へ参加

- (ア) 春の鳥取砂丘一斉清掃： 4月 20日 (鳥取市：岩戸海岸)
- (イ) 目指せ、ごみゼロ 新伯耆国クリーン大作戦
 : 5月 17日 (米子市：皆生海岸)
- (ウ) 世界禁煙デーin米子： 5月 30日 (米子市)
- (エ) 令和7年度移動式ホールボディカウンタ車測定機器操作講習会
 : 8月 1日 (鳥取市)
- (オ) 原子力災害医療活動訓練： 8月 26日 (三朝総合スポーツセンター)
- (カ) 鳥取市民健康ひろば： 10月 5日 (鳥取市)
- (キ) 山陰海岸ジオパーク一斉清掃： 10月 5日 (鳥取市：岩戸海岸)
- (ク) 原子力災害医療活動訓練： 11月 9日 (鳥取県立中央病院)

ウ その他実習受入れ

- (ア) 医療系各種学校
 - ・ 鳥取県立看護専門学校 地域・在宅看護論実習 I： 7月 30日
 『保健師業務について(看護実習)』
 - ・ 鳥取大学医学部保健学科基礎看護学講座： 5月 19日、 6月 2日
 ヘルスプロモーション実習
- (イ) 医師卒後臨床研修
 実施なし

2 公衆衛生に関する必要な調査・研究事業

(1) 各種専門委員会への参加

関係役職員が、各種専門委員会の委員として、県民の健康維持増進のための施策に参画し、鳥取県健康対策協議会へデータ提供等を行い、疾病予防へつなげた。

胃がん対策専門委員会、子宮がん対策専門委員会、肺がん対策専門委員会、乳がん対策専門委員会、大腸がん対策専門委員会、肝臓がん対策専門委員会、若年者心臓検診対策専門委員会、公衆衛生活動対策専門委員会、生活習慣病対策専門委員会に関係職員が委員として活動した。

(2) 検査結果の利活用

- (ア) 予防医学事業中央会 第59回技術研究会・技術運営会議： 山口県

- (イ) 令和6年度健診結果(一次・二次)を、各市町村へ性年齢階層別に集計し提供した。
(ウ) 水道水質検査結果を、過去データを取りまとめて各水道事業体へ提供した。

(3) 研修等

職員の技術等のレベルアップのため以下の研修を行った。

ア 専門研修

医師・放射線・臨床検査・水質・環境測定等に係る専門知識の習得及び技術の向上を図るため、中央団体が実施する研修会へ派遣した。(61研修会 延べ96名)

(日本対がん協会・予防医学事業中央会・結核予防会・全国労働衛生団体連合会・中央労働災害防止協会・全国食品衛生協会等に派遣)

【詳細実績抜粋】(上部団体主催 61研修会の内35対面実施)

- 4/11 国際医用画像総合展(神奈川)
- 5/7~11 令和7年度健康運動指導士養成講習会(東京)
- 5/9~11 第109回日本消化器内視鏡学会総会(WEB)
- 5/30・31 第98回学術集会及び必修講習会(超音波学会:京都)
- 6/1~6 令和7年度健康運動指導士養成講習会 現場研修(東京)
- 6/26 全国健康保険協会による人間ドック費用補助
実施機関選定に関する支援説明会(人間ドック・予防医療学会:大阪)
- 6/27~29 第66回日本臨床細胞学会総会春期大会(東京)
- 7/5・6 令和7年度腹部超音波ハイブリッド研修会(東京)
- 7/14 令和7年度第1回全国運営会議(予防医学:東京)
- 7/17 2025年度全国支部事務局長会議(対がん:東京)
- ・
- ・
- ・
- 1/30 令和7年度結核予防全国支部事務連絡会議及び事務局長研修会(結核:東京)
- 2/12・13 令和7年度全国業務研修会(予防医学:千葉)
- 2/19 令和7年度保健指導研修会(予防医学:東京)
- 3/5・6 第59回全国予防医学技術研究会(予防医学:山口)
- 3/11~13 令和7年度診療放射線技師研修会(対がん・結核:WEB)
- 3/12 診療放射線技師協議会総会(結核:WEB)
- 3/17・18 第77回結核予防全国大会(愛媛)
- 3/19 第46回保健師・看護師研修会(対がん:WEB)
- 3/19 水道水質検査精度管理に関する研修会(環境省:WEB)

【県内実施】

(ア) 令和7年度 一般財団法人 全国給水衛生検査協会
西日本総会・研修会・研究発表会(鳥取市: 6月12・13日)

(イ) 令和7年度予防医学事業推進中国・四国地区会議
(鳥取市: 11月20日)

※その他県内・外専門研修等 67研修会 延べ147名

イ 一般研修・・・年2回開催

【8月18日（鳥取・倉吉・米子）】・・・全職員参加（各所TV会議システム利用）
・全職員対象に、安全衛生、個人情報保護対策、リスクマネジメント対策、人権意識等の
レベルアップを図る職員研修

(ア) メンタルヘルス&コミュニケーション研修

講師：株式会社 Psychoro 谷口 俊淳 代表取締役

（公認心理士・臨床心理士・精神保健福祉士・認知行動療法士）

第1部 心身の健康維持のための基礎知識

第2部 良好な職場環境を築くコミュニケーション

(イ) 安全衛生教育

『安全衛生委員会からのお知らせ』

・・・職員健診後の要精検結果報告について、熱中症予防について等

【3月27日（鳥取・倉吉・米子）】・・・全職員参加（各所TV会議システム利用：複数回）
・全職員対象に、安全衛生、個人情報保護対策、リスクマネジメント対策、人権意識等の
レベルアップを図る職員研修

(ア) 安全衛生教育

『安全衛生委員会からのお知らせ』

・・・ストレスチェック、健康課題等について

(イ) 交通安全教育

『道路交通法改正について』（15分程度）

(ウ) リスクマネジメント教育

『再発防止の考え方と作り方』（15分程度）

(エ) 個人情報保護教育

『情報漏洩を起こさないために』（15分程度）

(オ) 接遇研修

『心理学を通じた伝え方でコミュニケーションを考える』（30分程度）

(カ) 人権研修

『心理的安全性と説明責任』（5分）

『心理的安全性な職場を目指して（DVD視聴）』（30分）

ウ 健診技術向上のための健診従事者研修 3月26日 TV会議システム利用

【内容】 CT検診について等 20項目

- ・その他 4月16日～ 3月25日 計29回 各項目別従事者研修会等
- 4月12日～ 3月28日 計15回 IS09001品質会議等

エ 個人情報、情報セキュリティに関する講習

年1回 3月27日ほか 全職員対象

オ 中央団体が主催する管理職研修会等へ参加

(ア) 令和7年度がん征圧全国大会 (9月18・19日 兵庫)

(イ) 第70回予防医学事業推進全国大会 (11月6・7日 東京)

(ウ) 第77回結核予防全国大会 (3月17・18日 愛媛)

その他

- ・予防医学事業中央会全国運営会議 (7月14日、11月6日 東京)
- ・日本対がん協会全国事務局長会議 (7月17日 東京)
- ・令和7年度結核予防会全国支部事務局長研修会並びに事務連絡会議と、
令和7年度結核予防会事業協議会総会・研修会 (1月30日 東京)

カ その他スキルアップ研修 (主催：愛媛県総合保健協会)

- ・リーダーのためのコミュニケーションスキルアップ研修 (7月3日 WEB)
- ・自分力アップ研修 (10月30日 WEB)
- ・内面力アップ研修 (1月7日 WEB)
- ・人材育成のためのマネジメント研修 (1月8日 WEB)
- ・リーダー研修 職場環境への関わり方 (1月8日 WEB)

3 疾病予防のための健(検)診・検査及び生活環境に関する検査事業の実績について

地域の過疎化、健診対象者の高齢化、学校検診・職域健診や水質検査事業での他機関参入もあり、厳しい状況が続いている。また、資材・人件費の高騰もあり、定期健康診断、各種検査料金等の単価見直しを実施した。

(1) 健診事業について

【各がん検診事業】

地域健診は、過疎化・受診者が高齢化等の影響もあり、年々減少している。特に、胃がん検診は前年度比、約1割減少した。

【総合検診事業】

職域健診は、協会けんぽの生活習慣病予防健診の増加と、希望者の多い内視鏡検査により、件数・収入が増加した。但し、県内他健診機関へ実施変更企業もあり、定期健康診断、特殊健康診断の実施が減少した。

(2) 検査事業について

学校検診の入札により、安価な尿検査の実施件数は大きく減少したが、心電図検査の件数が微増した。また、細菌検査の実績も増加したことにより、臨床検査事業として件数は大きく減少したが、収入は微増となった。

(3) 生活環境に関する検査事業について

企業からの検査委託の減により、検査数は大きく減少したが、検査料金の見直しとPFA S検査依頼の増加により、収入が増加した。